

# 国際政治

168

## 国際政治研究の先端 9

日本国際政治学会編

戦間期日本外務省における対中外交の組織的対応	熊本史雄
アルフレッド・ジマーンの国際的福祉社会の構想	馬路智仁
ポルトガルのE E C加盟申請	西脇靖洋
アーサー・バルフォアと第一次世界大戦における 日本の軍事支援問題	菅原健志
日本・沖縄間の「本土並み」復帰を巡る交渉過程	小松寛
冷戦期西ドイツの対外文化政策	川村陶子
スウェーデンの安全保障政策における「非同盟」	五月女律子
東北アジアにおける戦後日本の経済外交の端緒	高瀬弘文
米中ソ三角外交とベトナム和平交渉、一九七〇—一九七三	手賀裕輔
野生のデモクラシーについて	土佐弘之
<hr/>	
<書評論文>	
現代国際政治学への挑戦	土山實男
<hr/>	
<書評>	
李東俊著 『未完の平和』	長田彰文
波多野澄雄著 『歴史としての日米安保条約』	信夫隆司
小川裕子著 『国際開発協力の政治過程』	毛利勝彦

2012年2月刊